



連携型中高一貫教育講演会

2024 パリ五輪金メダリスト永野雄大選手から学ぶ“挑戦する力”

12月9日（火）、明峰中学校・小瀬高校の連携事業として開催された連携型中高一貫教育講演会「MEIHO & OSE CHALLENGE STAGE」に、茨城県水戸市出身で2024パリオリンピック金メダリストの永野雄大選手を講師としてお迎えしました。

永野選手はフェンシング・フルーレ日本代表として世界で活躍されており、講演では、夢を追い続けたこれまでの道のりや、競技への思い、そして挑戦し続けることの大切さを語ってくださいました。

競技を始めたきっかけや苦しかった時期の乗り越え方など、生徒に寄り添う言葉の数々は、会場の心を強く惹きつけました。

後半の企画「DREAM TALK」では、生徒からの質問一つ一つに丁寧かつ真摯に答えてくださったり、金メダルの重みを実際に見せていただいたりなど、貴重な時間となりました。永野選手の温かなお人柄とまっすぐな言葉は、生徒たちの未来への大きな励ましとなったことだと思います。

また、永野選手に、生徒一人一人、本物の金メダルに触らせていただき、とても興味津々の様子でした。



以下は、生徒の感想です。

金メダリストの講演を聞くという貴重な経験ができて、とても素晴らしい時間でした。やはり、金メダリストの体験談や教訓などは言葉の重みが違うなと感じました。一番素晴らしいなと思ったところは、最初からオリンピックを目指していたわけではなく、自先の目標を一つ一つクリアしていった先にオリンピックがあったというところです。今回の講演を通して自分が本当に好きなものや、熱中できるものを探すことは大事だと思いましたし、私もこれからたくさん時間をかけて、自分が本当に好きなものを探して行きたいと思いました。



永野選手がフェンシングを始めるに至った経緯を詳しく知ることができ、そしてこれまでどれほどの苦労を積み重ねてきたかを聞くことができて本当に有意義な時間になりました。永野選手は元々フェンシングが好きではなかったというお話を聞いて驚きました。今の実力に至るまでに高校、大学で多くの練習と時間・苦労をかけたことがお話を聞いて実感することができました。そして大会に出場できるようになってからの苦労も知ることができて良かったです。自分も今熱中していることがあるのでそれを続けることに対することも今回の講演会で多くのことを知ることができました。そして改めて自分の好きなことがあるというのを嬉しいことだと実感することができました。

永野選手のように悔しいからフェンシングを頑張る、目標のためにフェンシングを頑張るなど、なにか一つ夢中になれるを見つけることが大事だし、好きなことを続けて将来に活かすこともいいことが分かったので、これからも好きなことを続けて将来に活かしたいなと思ったし、あまりかしこまった講演ではなかったので、とても面白かったし、楽しかったです！！

自分の目標を達成するには、とても大きな壁があっても、気を抜かずに毎日コツコツ練習を続けることが一番大切ということがわかりました。そして、継続するために大切なことは自分が本気で好きになれたものを持つということがわかりました。これから、自分が興味のあるものに本気で挑んでいきたいです。

“OSE Challenge ~Catch your dreams~”